

ブラジル知的財産ニュース（月報）

Vol. 65（2022年3月分）

2022年4月5日発行

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月1日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | サイト Yahoo! Finanças | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://br.financas.yahoo.com/noticias/representantes-empresariais-pedem-contrata%C3%A7%C3%A3o-servidores-193600572.html | | | |
| タイトル | 企業代表者らが特許審査のための公務員の新規採用を要請 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月3日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁（INPI） | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-participa-de-webinario-da-ompi-sobre-tecnologias-verdes | | | |
| タイトル | INPI、グリーンテクノロジーに関する WIPO のウェビナーに参加 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁（INPI）は 3 月 15～16 日、世界知的所有権機関（WIPO）の一部門である WIPO Green が主催するウェビナーに参加する。本イベントは、WIPO の新たなイニシアチブである「IPO Green」をテーマに据え、グリーンテクノロジーのイノベーションに向けた政策やプログラムを有する世界のあらゆる地域の産業財産庁を支援することを目的に開催されるもの。同ウェビナーでは、WIPO がこのテーマに関する最近の研究成果を発表するのに加え、複数の産業財産庁がグリーンテクノロジーに関するプログラムを実施した経験を紹介する。 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月4日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁（INPI） | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/aula-magna-da-academia-debatera-os-desafios-da-gestao-na-era-da-complexidade | | | |
| タイトル | INPI アカデミー基調講義にて、複雑性の時代における経営課題について協議 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁（INPI）の産業財産・イノベーション・開発アカデミーは、3月7日午前10時より、2022年度の大学院（修士・博士課程）を対象とした基調講義を開催する。本年は、リオデジャネイロ連邦大学（COPPE/UFRJ）アルベルト・ルイス・コインブラ大学院工学研究所（CRIE）のビジネスインテリジェンス・リファ | | | |

| | |
|--|--|
| | レンスセンターのコーディネーターを務めるマルコス・カバルカンティ博士が、複雑化時代の経営課題についてディスカッションを行なう。講義の様子はオンラインで視聴可能。 |
|--|--|

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月3日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | 全国市自治体連盟 | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.cnm.org.br/comunicacao/noticias/mapa-atende-pedido-da-cnm-e-abre-novas-oportunidades-para-curso-de-indicacoes-geograficas | | | |
| タイトル | 全国自治体連盟の要請に応じ、農牧畜供給省が地理的表示の講習会を新たに開講 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月4日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | サイト UOL | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.uol.com.br/esporte/reportagens-especiais/a-historia-de-uma-camisa-pirata/ | | | |
| タイトル | 1枚のユニフォームシャツの物語 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月8日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-lanca-programa-para-fomentar-pi-e-inovacao-regional | | | |
| タイトル | INPI、産業財産と地域のイノベーションを促進するプログラムを開始 | | | |
| 要約 | <p>ブラジル産業財産庁 (INPI) は、「産業財産と地域イノベーションの公的な促進プログラム」 (PRO Inovar) の活動指針を定めた 2022 年付 INPI 省令第 12 号を、3 月 8 日付の産業財産官報 (RPI) に公示した。同プログラムは、地域住民による産業財産制度の利用促進、無形資産に関わるビジネスの活性化、地域レベルも含めた産業財産保護文化の強化を目的としたもの。その活動指針には、イノベーションと起業家精神を促進するための国と地域の主要なプログラムへの INPI の参画、産業財産の出願人ランキングへの参加が比較的乏しい地域での産業財産推進活動の拡大、産業財産に関連したネットワーク・フォーラム・委員会への積極的参加、地域のイノベーション・エコシステムへの INPI の参画が定められている。またこのプログラムにおいては、地域支部が「地域産業財産・ビジネス・イノベーションセンター (CEP Inovar)」 と呼称されるようになる。</p> | | | |

| | | | | |
|-----|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月8日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inscricoes-para-curso-sobre-registro-de-software-em-09-e-10-03 | | | |

| | |
|------|---|
| タイトル | ソフトウェア登録講座の申込みを3月9・10日に受付け |
| 要約 | ブラジル産業財産庁（INPI）産業財産・イノベーション・開発アカデミーが提供する「ソフトウェア：登録の方法とそのメリット」の登録受付を3月9・10日に行なわれた。この講習は参加無料、完全オンライン方式で開催され、3月14～18日の間に開催される。カリキュラムは8時間。受講者には課題が指定され、最終試験で一定の点数を取得した際には修了証が発行される。 |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月9日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁（INPI） | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-divulga-estudo-sobre-tecnologias-verdes | | | |
| タイトル | INPI、グリーンテクノロジーに関する調査結果を発表 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁（INPI）は、グリーンテクノロジーを取り上げた技術動向調査誌「Radar Tecnológico」の新版を公表した。今回の調査では、太陽光・風力・水力の3つの再生可能エネルギーから得られる技術について、過去10年間にブラジル居住者によってなされた特許出願の概況が評価されている。「太陽光・風力・水力から得られる再生可能エネルギーに関する国家技術」と題されたこのレポートでは、これらの分野、特に太陽光エネルギーに関連する特許出願件数が伸びていることが示されている。またそれらの主な出願者には個人や大学が多く見られ、ブラジル南部・東南部でより多くの技術が生まれていることも確認された。今回のRadar誌は、世界的知的所有権機関（WIPO）のWIPO Greenプログラムとのパートナーシップの一環で、ラテンアメリカにおけるグリーンテクノロジーの開発者とサプライヤーを特定し、結びつけることを目的としたもの。廃棄物処理技術と持続可能な農業に関する2つの調査も同プログラムにて実施中で、近日中の公表を予定している。 | | | |

| | | | | |
|------|--|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月10日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁（INPI） | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/evento-discutira-institutos-de-pi-e-promocao-de-tecnologias-verdes | | | |
| タイトル | 産業財産機関やグリーンテクノロジーの推進について協議するイベントを開催 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁（INPI）は、ラテンアメリカ・カリブ海経済委員会（ECLAC）及び世界的知的所有権機関（WIPO）との提携のもと、3月23日（水）10～12時に、ウェビナー「21世紀の産業財産庁とグリーンテクノロジーの商業化促進におけるその役割」を開催する。このウェビナーは、産業財産庁の代表者や全国イノベーション・システムの参加者を対象として、グリーンテクノロジーを対象としたイノベーション・プロジェクトの開発に関連し、21世紀における産業財産庁のパフォーマンスに関するベストプラクティスや課題、機会について議論することを目的としたもの。 | | | |

| | | | | |
|----|------------|------|------|--|
| 日付 | 2022年3月11日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |

| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
|------|---|------------|------|----|
| 出典 | サイト Folha de São Paulo | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www1.folha.uol.com.br/colunas/painelsa/2022/03/comercio-popular-do-brasil-lanca-selo-contra-pirataria.shtml | | | |
| タイトル | ブラース地区の商業施設が模倣品対策ラベルを立ち上げへ | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月14日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/vitrine-de-pi-2-0-esta-no-ar-confira | | | |
| タイトル | 産業財産ショーケース 2.0 を公開 | | | |
| 要約 | 産業財産ショーケース 2.0 が、従来よりも高い安全性を備えて再登場した。同ショーケースは、産業財産資産の公開や発掘を行なうことのできる無料プラットフォームで、資産取引の活性化や保有者への収益面での貢献、投資家への機会増大だけでなく、イノベーションのためのパートナーシップを促進することを目的としたもの。今回の第2弾では、第1弾で導入した特許に加えて、商標、意匠、コンピュータプログラムも対象として広げ、より充実したショーケースとなっている。また新プラットフォームでは、ユーザーが保有する資産の用途やマーケティング・ポテンシャルなど、特許出願時に記載した内容以外の情報を追記したり、製品の画像や動画を挿入したりすることも可能となっている。またこのプラットフォームは、技術の成熟過程と市場性を知るためのアンケート機能も実装している。 | | | |

| | | | | |
|------|--|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月15日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | 保健省 国家保健評議会 | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | http://conselho.saude.gov.br/ultimas-noticias-cns/2395-congresso-nacional-deve-derrubar-vetos-a-quebra-de-patentes-de-vacinas-contra-a-covid-19-na-quinta-17-03 | | | |
| タイトル | 連邦議会、3月17日に COVID-19 ワクチン特許を無効化に対する拒否権の否決へ | | | |
| 要約 | 国家保健評議会 (CNS) が提唱し、連邦下院・上院議員で可決された、COVID-19 の治療用資機材やワクチンに関する特許の一時的な無効化を決定した 2021 年付法案 (PL) 第 12 号は、ジャイル・ボルソナーロ大統領による 6 つの拒否権の発動を経てから法律第 14,200 号となった。上院及び下院議員らは、3月17日 (木) にも、連邦議会での合同会議にて、大統領による拒否権行使について審議することになりそうだ。CNS の科学技術・医薬品支援部門間委員会 (Cictaf) をコーディネートするデボラ・メレッシ評議員にとって、拒否権第 48 号と呼ばれる 6 件の大統領により行使された拒否権は、社会利益よりも市場利益を優先させ、ブラジルに不利益をもたらす行為であるという。CNS はパンデミックの発生以来、医薬品、ワクチン、そして社会の利益になる全ての技術について、特許の一時的な無効化に賛成している。関連する動きとして、同評議会は 2021 年 5 月、パンデミックに関連する製品は統一保健システム (SUS) にとって高価で手の届かない、価格の独占や投機の対象にはなるべきではないとした勧告を、連邦最高裁判所 (STF)、連邦政府、下院議会、保健評議会に送っている。 | | | |

| | | | | |
|------|--|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月16日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/brasil-e-franca-assinam-acordos-de-pph-e-cooperacao-em-pi | | | |
| タイトル | ブラジル、フランスとの PPH 及び産業財産に関する協力協定を締結 | | | |
| 要約 | <p>ブラジル産業財産庁 (INPI) のクラウジオ・ヴィラルー・フルタード長官とフランス産業財産庁のパスカル・フォール長官は 3 月 15 日 (火)、サンパウロ市内にて、産業財産権に関する技術協力と、両機関間の特許審査ハイウェイ (PPH) パイロット事業に関する覚書に調印した。産業財産面の協力に関する協定では、産業財産保護の仕組みの改善、技術革新への奨励、経営・財務・品質面での情報交換やグッドプラクティスの情報交換が含まれている。また、産業財産分野のトレーニングの実施や、イベントへの参加もパートナーシップの活動内容に含まれている。さらに、ブラジルとフランス間の PPH パイロットプロジェクトが 2022 年 5 月 1 日から 5 年間の機関で実施される予定である。</p> | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月16日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | サンパウロ市議会 | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.saopaulo.sp.leg.br/blog/cpi-da-pirataria-discute-situacao-e-denuncias-de-possiveis-irregularidades-no-consorcio-circuito-das-compras/ | | | |
| タイトル | 模倣品行為に関する議員調査委員会、Circuito das Compras コンソーシアムの状況と不正の可能性に関する疑惑を議論 | | | |
| 要約 | <p>模倣品行為に関する議員調査委員会 (CPI) が 3 月 16 日に開催され、委員会に自ら供述の機会を求めた Feirinha da Madrugada do Brás 社の社長、ディエゴ・アラウージョ・アジアーニ氏への聴取を行なった。同氏は、2018 年に自身で購入した商標「Feirinha da Madrugada do Brás」(注:「ブラース地区の深夜市場」の意)の所有者であり、その権利はブラジル産業財産庁 (INPI) に 2013 年から登録されていること、さらに 2014 年に Circuito das Compras コンソーシアムに対してブラース地区の商業施設の利用権契約を締結するより前に、その権利が登録されていたと説明した。同氏によると、この商標を使用したことによって、ブラース地区で商業施設を運営する事業権をサンパウロ市役所から得ている Circuito das Compras コンソーシアムから攻撃を受けているという。「我々はサンパウロから 70 キロメートル離れたカンポ・リンポ・パウリスタという市で、ある事業を展開していた。我々がそこで『Feira de Madrugada』という名称を用いていたため、コンソーシアム側は我々が不当な競争をしていると主張してきた。我々の事業は妨害され、人々の行動に変化が与えられ、混乱をもたらしかねない」と批判した。アジアーニ氏はさらに、コンソーシアム側の不正行為の可能性や、コンソーシアムへの事業権の委譲前に同じ場所で営業していた旧 Feira de Madrugada で店舗を営んでいた経営者らが、どのようにそこから撤収せざるを得なかったかを説明した。</p> | | | |

| | | | | |
|----|------------|-----------|------|--|
| 日付 | 2022年3月17日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |

| | | | | |
|------|---|------------|-----|----|
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inscricoes-abertas-para-curso-de-pi-em-negocios-de-base-tradicional | | | |
| タイトル | 伝統に基づくビジネスに関する産業財産講習の登録受付を開始 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁 (INPI) は、同庁の INPI アカデミーが提供する「伝統に基づくビジネスにおける産業財産の活用」と題した講習会について、3月16・17日に登録受付を行なう。講習は3月21日～4月1日に開催され、参加無料。完全オンライン方式となり、12時間のカリキュラムからなる。 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月17日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-participa-de-painel-sobre-propriedade-intelectual-em-florianopolis | | | |
| タイトル | INPI、フロリアーノポリスで開催される産業財産に関するパネルに参加 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁 (INPI) のサンタカタリーナ州地域支部の責任者であるアラケン・リマ氏は、3月21日(月)に開催されるパネルディスカッションに参加する。「産業財産：競争力とイノベーション」と題された本イベントは、サンタカタリーナ州零細・小企業サービス (Sebrae-SC) の講堂にて開催される。本イベントは一般公開され、参加無料。在ブラジル米国大使館・領事館、Sebrae-SC、サンタカタリーナ州国際局の協力で開催される。ブラジルと米国の産業財産分野の概況を取り上げ、商標・特許がいかんしてイノベーションのエコシステムを促進するかを議論することを目的とする。 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月17日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/brasil-e-reino-unido-apresentam-resultados-da-parceria-em-propriedade-intelectual | | | |
| タイトル | ブラジル、英国との産業財産パートナーシップの成果を発表 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁 (INPI) は3月18日、英国との間で実施されたパートナーシップについて、両政府の代表者が一堂に会するイベントにてその成果を祝福した。このパートナーシップを通じて投下された約200万ポンドの資金は、品質管理システム、プロセス管理システム、サービス価格政策、IT戦略、人事戦略の5つの分野で、INPI内部のプロセスとシステムの近代化を目指したプログラム「21世紀の産業財産庁」に投下された。実施から2年が経過し、このプログラムではINPI内の8つのマクロプロセスについて詳細なマッピングが行なわれた。そして最終的に、市民サービスにプラスの影響を与える可能性のある業務プロセスや活動において、915の改善アクションが提案された。2020年から始まったこのプログラムは、INPIを世界的なリファレンスとなる産業財産庁として確固たるものにするという野望を抱えていた。この取り組みはすでに効果を発揮している。商標管理に関するグローバルなデータ分析で定評のあるポータルサイト World Trademark Review (WTR) は、今年1月、世界で最も革新的な知的財産権庁の最新ランキングを発表し、INPIは2018年のランキングの41位から、分析対象となった60機関中で現在は6位となった。こ | | | |

れはオーストラリア、チリと同率の順位となっている。

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月18日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/ompi-e-inpi-discutem-sistema-de-pi-e-inovacao | | | |
| タイトル | WIPO、INPI と産業財産及びイノベーション・システムについて議論 | | | |
| 要約 | <p>世界知的所有権機関（WIPO）のダレン・タン事務局長は今週、ブラジルを訪問し、国内の産業財産およびイノベーション・システムについての理解を深め、関連分野の団体との会合に出席した。ブラジル産業財産庁（INPI）は、パートナーシップを正式に締結する上で、これらの活動に参加した。同事務局長は3月18日、INPIを訪れ、INPI ビジネスやIP デジタルなどの同庁の活動や戦略的プロジェクトの紹介を受けた。WIPO の事務局長が同庁を訪れるのは初めてのことであった。またブラジル工業連盟（CNI）とサンパウロ州工業連盟（Fiesp）で行われた会合では、経済成長のインセンティブとしての産業財産、その資金調達と社会的普及の重要性、ブラジルの新興企業や小規模企業の活力などが取り上げられた。一方、零細・小企業サービス（Sebrae）での会議では、国内の地理的表示と産業財産に関する国家戦略（ENPI）が取り上げられた。また、3月18日には、ブラジルにおいて産業財産に関する省庁間グループ（GIPI）とWIPOとの間で、産業財産分野におけるWIPOとブラジルの所管省庁との協力関係を深めるための覚書が調印された。</p> | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月18日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル連邦政府 | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/pt-br/propriedade-intelectual/noticias/2022/03/ministerio-da-economia-me-e-grupo-interministerial-de-propriedade-intelectual-gipi-afundam-parceria-com-organizacao-mundial-de-propriedade-intelectual-ompi-para-a-implementacao-da-estrategia-nacional-de-pi-enpi | | | |
| タイトル | 経済省、産業財産に関する省庁間グループとともに国家産業財産戦略の実施に向け世界知的所有権機関（WIPO）とのパートナーシップを強化 | | | |
| 要約 | <p>3月16～18日にかけて、世界知的所有権機関（WIPO）のダレン・タン事務局長が、パンデミックに伴う期間自粛終了後に初めてとなる出張にてブラジルを訪問した。ブラジルを直接訪問したことは、ブラジルの産業財産（IP）システムが多国間システムとの関連性を有し、IP分野におけるブラジルの挑戦や機会に注目されたことを表している。期間中の3月18日には、2022年付大統領書簡第99号が連邦官報（DOU）に掲載された。これにより意匠の国際的保護に関するハーグ協定の文面が連邦議会に送られたことで、ブラジルがWIPOの運営する国際産業財産制度に加盟するための新たな一歩となった。ブラジルはすでに国際特許制度（PCT）と国際商標制度（マドリッドプロトコル）に加盟しており、さらに意匠制度（ハーグ協定）、生物試料保存のための国際制度（ブダペスト条約）への参加を申請中である。WIPOが運営する国際的な仕組みに組み込まれることで、海外での産業財産権の保護プロセスにおけるコストや時間が削減され、各国の産業財産庁（ブラジルの場合はINPIが相当）による国際的なベストプラクティスの吸収に寄与することとな</p> | | | |

| | |
|--|--|
| | る。同日の朝食後、ブラジル政府と WIPO のパートナーシップを強化するための会合が外務省にて行われ、その後、産業財産に関する省庁間グループ (GIPI) 参加機関で GIPI の理事長を務める経済省をはじめ、外務省、観光省、農業牧畜供給省、INPI と WIPO の間で、覚書 (MoU) の調印式が行われた。この MoU は、GIPI と国家産業財産戦略 (ENPI) の範疇で現在すでに実施中の協力活動を統合・制度化するもので、普及促進のための資料の共有・調整といった作業から、産業財産制度の改善と保護される権利を保証するための長期的プロジェクトの検討・策定・実施に至る、新たな協力形態を提案する内容となっている。 |
|--|--|

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022 年 3 月 21 日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | サイト Folha de São Paulo | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www1.folha.uol.com.br/colunas/painel/2022/03/justica-de-sp-rejeita-habeas-corpus-e-law-kin-chong-devera-depor-a-cpi-da-pirataria.shtml | | | |
| タイトル | サンパウロ州裁判所、人身保護請求を却下し、ロー・キン・チョン氏は模倣品行為に関する市議会議員調査委員会での証言へ | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022 年 3 月 22 日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-e-unicamp-formalizam-parceria-para-difundir-uso-da-pi | | | |
| タイトル | INPI、カンピーナス大学と産業財産活用の普及に向けたパートナーシップを締結 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁 (INPI) のクラウジオ・ヴィラルー・フルタード長官と、サンパウロ州立カンピーナス大学 (Unicamp) のアントニオ・ジョゼ・メイレス学長は 3 月 22 日、カンピーナス市内にて、同大学における産業財産の利用を拡大するための機関間協力協定に調印した。このパートナーシップは、特に戦略的研究開発のための Unicamp 科学技術パークと企業とのパートナーシップにおいて、新たな産業財産を生み出す可能性のある革新的ビジネスの創出促進を目的としたもの。同協定では、大学及びインキュベーター企業における産業財産システムの活用状況の診断、この分野に特化した人材の育成、Unicamp のプロジェクトにおける科学的知識の産業財産への変換プロセスへの INPI の参画、大学の産業財産の商業化拡大などの活動が予定されている。 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022 年 3 月 22 日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-lanca-pagina-no-portal-sobre-aco-es-de-sustentabilidade | | | |
| タイトル | INPI、サステナビリティ活動に関するページをポータルに開設 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁 (INPI) は、ポータルサイト内の「情報アクセス」セクションに「サステナビリティ活動」のページを開設した。2021 年付政令第 10,779 号の規 | | | |

| | |
|--|--|
| | 定に基づく、環境及び社会問題に向き合い行動すると定められた組織戦略の一環として、同ページでは、INPI が採用するサステナビリティ活動の内容を紹介している。 |
|--|--|

| | | | | |
|------|--|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月22日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.sc.gov.br/noticias/temas/ciencia-e-tecnologia/sc-e-eua-abordam-a-importancia-da-protecao-dos-direitos-de-propriedade-intelectual-para-os-ecossistemas-de-inovacao | | | |
| タイトル | サンタカタリーナ州、米国とイノベーション・エコシステムにおける産業財産権保護の重要性を協議 | | | |
| 要約 | サンタカタリーナ州国際局 (SAI) は 3 月 21 日、在ブラジル米国大使館・領事館と共同で、「産業財産：競争力とイノベーション」のパネルディスカッションを開催した。出席した専門家らは、ブラジルと米国における産業財産分野の展望と、商標・特許がイノベーションのエコシステムをどのように強化するかについて講演した。同州の国際担当局長であるフェルナンド・ラウプ氏によると、サンタカタリーナ州は模倣品対策に関してブラジルのどの州よりも進んでいるという。「それは即時かつ適切なタイミングで押収するという対策だけでなく、中長期的なものとして主に教育や啓蒙活動もあり、これらの中には時には学校内で行なわれるものもある。またカルロス・モイセス州知事は、州政府の機関を通じた主に模倣品対策評議会への支援により、これらの取組みの多くを直接支援してきている。この評議会は、住民への情報提供や国内外を問わず州内に拠点を置く企業の支援を行っており、米国と同様、パートナーシップと知識の交換の重要性を強化している」と話した。 | | | |

| | | | | |
|------|--|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月23日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/tecnologias-verdes-na-agricultura | | | |
| タイトル | グリーンテクノロジーの商業化をテーマとしたウェビナーを開催 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁 (INPI) のクラウジオ・ヴィラルー・フルタード長官は 3 月 23 日、ウェビナー「グリーンテクノロジーの商業化促進における 21 世紀の産業財産庁とその果たす役割」にて、ラテンアメリカの農業が栽培技術の開発だけでなく、農業生産の 30%を失う結果となっている輸送・物流網の観点からも検討される必要があると指摘した。また、先進的農業は情報への依存度が高まっているため、農村における通信技術も同セミナー参加者が注目すべき分野であるとした。また INPI にはメンター制度や IP ショーケースなど、イノベーション関連機関による産業財産資産の創出や商業化を促進するための取組みがあることを紹介した。本イベントは、INPI がラテンアメリカ・カリブ海経済委員会 (ECLAC) 及び世界知的所有権機関 (WIPO) と共同で開催したもの。 | | | |

| | |
|----|------------|
| 日付 | 2022年3月23日 |
|----|------------|

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-disponibiliza-certificados-de-registro-das-designacoes-de-madri | | | |
| タイトル | INPI、マドリッドプロトコルを通じてブラジルを指定国とした出願の証明書を発行 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁 (INPI) は、マドリッドプロトコルを通じてブラジルを指定国とした商標の出願に関する登録証の交付を開始した。登録証は、産業財産官報 (RPI) の刊行日に毎週まとめて発行され、登録の付与日に準じて時系列で発行される。2022年3月22日には初めて発行された登録証が公開された。登録証にアクセスするには、INPI ポータルサイトの「Busca Web」検索システムにログインする必要がある。現時点で発行待ち状態となっている登録証が全てアクセスに可能になった以後、マドリッドプロトコルを通じてブラジルを指定国として出願された商標の登録証は、INPI に直接出願された商標の登録証と同様の方法、つまり RPI に登録が公示された日から 60 日以内に入手可能となる。 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月23日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | サンパウロ市議会 | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.saopaulo.sp.leg.br/blog/cpi-da-pirataria-aprova-intimacao-de-proprietarios-de-shoppings-populares-da-capital/ | | | |
| タイトル | サンパウロ市内の複数の商業施設オーナーの喚問を承認 | | | |
| 要約 | 模倣品行為に関する議員調査委員会 (CPI) は 3月23日、実業家のロー・キン・チョン氏とミリアンことフウ・スー・チウ・ロー氏の夫妻を証人として召喚することを承認した。聴取の日時は未定。同夫妻の弁護士は、委員会で証言しないよう求める人身保護請求をサンパウロ州裁判所に申し立てたが、担当判事はこの要求を退け、訴えを却下した。これにより、同 CPI における調査事項について両夫妻に対する説明が求められることになる。また同委員会では、新たに 2つの要求が承認された。1つ目は、カミーロ・クリストーファロ議員 (PSB 党) が提出したもので、市内にある 2箇所の商業施設への情報開示と書類の提出を求めるもの。2つ目は、同委員会の副委員長であるアレサンドロ・ゲデス議員 (PT 党) の作成によるもので、Mercado Livre 社に対し情報開示や文書を請求し、同社の代表者に 4月6日に同委員会にて説明するよう求めるものとなっている。 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月24日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-inaugura-nova-sede-de-sua-regional-no-espírito-santo | | | |
| タイトル | INPI、エスピリトサント州に新支部を開設 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁 (INPI) は、エスピリトサント連邦財団 (Ifes) とのパートナーシップの一環として 3月24日、エスピリトサント州ヴィトリア市にて、Ifes のイノベーションハブに隣接する地域産業財産・ビジネス・イノベーションセンター (CEP Inovar ES) を開設した。また同日には、INPI と Ifes の共催で、同州のイノベ | | | |

| | |
|--|---|
| | ーション政策や取組み、同州に産業財産権の公的な促進政策における同財団の役割に関するセミナーを開催した。 |
|--|---|

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月24日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | サイト Folha de São Paulo | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.uol.com.br/tilt/noticias/redacao/2022/03/24/uber-e-99-cpi-dos-aplicativos-sao-paulo.htm | | | |
| タイトル | テクノロジー企業なのか、運送業者なのか？Uber 社、99 社がサンパウロ市議会の議会調査委員会で調査対象に | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月28日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | パラナ州政府 | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.aen.pr.gov.br/Noticia/Governo-abre-inscricoes-para-programa-que-fomenta-inovacao-e-propriedade-intelectual | | | |
| タイトル | パラナ州政府、イノベーションと産業財産を促進するプログラムへの公募を開始 | | | |
| 要約 | パラナ州内の公立・私立の高等教育機関の研究者が推進する科学技術研究プロジェクトに対するプレ・アクセラレーション・プログラムである「市場重視型産業財産プログラム（Prime）」は、学術的な研究成果を市場性のある製品に転換することを目的として実施されるもので、インキュベーター、イノベーション機関、技術イノベーションセンター（NITs）の支援を受ける科学者の一助となることが期待されている。この度、イノベティブな技術に基づくプロジェクトの公募が開始され、5月1日まで応募を受付ける。第1期プログラムでは、合計100名の研究者が選ばれ、そのうち20名はブラジル産業財産庁（INPI）において発明特許（PI）を出願もしくはすでに取得したプロジェクトが採択される。パラナ州科学技術・高等教育総局（Seti）が推進するこの取組みでは、アラウカリア科学技術開発支援財団、パラナ州マイクロ小企業支援サービス（Sebrae/PR）がパートナーシップを締結している。 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月29日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁（INPI） | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-divulga-estudo-sobre-patentes-na-area-de-saneamento-basico | | | |
| タイトル | ブラジル産業財産庁（INPI）、基礎衛生設備分野の特許に関する調査結果を発表 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁（INPI）と同庁の産業財産・イノベーション・開発アカデミーの研究者が作成した「技術レーダー誌」シリーズの最新版では、「基礎衛生：給水と下水処理分野の応用特許の概要」をテーマとして取り上げている。この研究は、上水道、下水道、上下水道処理のインフラに関連する技術のINPIにおける特許出願の現状把握を目的としたもの。本書では、主な技術やその出願人、これらの特許出願の法的位置付けを特定している。また本調査では、イノベーションクラスターの存在可能性を把握するため、衛生関連技術に関連するブラジル在住の出願者の多い | | | |

| | |
|--|---|
| | 州の調査も行なわれた。結論として、給水・衛生インフラ関連の特許出願は主にブラジル南部・南東部に居住する個人によって行われていることが示された。また、上下水道処理技術に関する特許出願では、非居住者である企業や国立大学が主な出願人となっていることも特筆される。また、浄化装置や下水道構造物に関連する用途での出願が多く見られている。 |
|--|---|

| | | | | |
|------|--|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月30日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | ブラジル産業財産庁 (INPI) | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-e-cnj-lancam-cartilha-sobre-a-relacao-do-poder-judiciario-com-a-propriedade-industrial | | | |
| タイトル | INPI、産業財産権と司法の関係に関する入門書を全国司法評議会 (CNJ) と発表 | | | |
| 要約 | ブラジル産業財産庁 (INPI) と全国司法評議会 (CNJ) は 3 月 29 日、両機関の協力協定により製作された教本を制作し、その発表式を行なった。このデジタル版の「全国司法評議会の業務入門」と題された書籍は、商標、意匠、地理的表示、特許、実用新案、コンピュータプログラム、集積回路利用権、技術移転契約に関する総合的な情報を収録した参考用資料。州裁判所 (判事やその補佐官) と INPI の間の連絡の円滑化、迅速化、脱官僚化を図り、産業財産権分野でのアクションを支援することを目的としている。INPI のクラウジオ・ヴィラルー・フルタード長官は、コンピュータプログラムや商標など、CNJ より要請のあった複数の産業財産資産の保護を例に挙げ、協力の成果を強調した。また、州裁判所の職員や判事らを対象として、商標、意匠、特許、技術契約など、法的紛争が頻発するテーマについての考え方を直接的かつ明快に説明する、産業財産権に関する通信教育コースを開始する予定であることも明らかにした。 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------|------|----|
| 日付 | 2022年3月30日 | | | |
| 分野 | 特許関連 | 商標関連 | 意匠関連 | |
| | その他知財関連 | エンフォースメント | 政府関連 | |
| 出典 | サンパウロ市議会 | ※公的機関による発表 | YES | NO |
| リンク | https://www.saopaulo.sp.leg.br/blog/cpi-da-pirataria-aprova-novos-convites-e-intimacoes-para-esclarecimentos/ | | | |
| タイトル | 模倣品行為議員調査委員会、新たな召喚・喚問を承認 | | | |
| 要約 | サンパウロ市議会の模倣品行為議員調査委員会 (CPI) の 3 月 30 日の会合では、同委員会の議長を務めるカミーロ・クリストーファロ議員 (PSB 党) が提出した、証人に説明を求めするための召喚・喚問状及び市内の複数の商業施設に提出を求めている文書の提出や情報提供に関する再度の要請など、5 件の要求事項について承認が行なわれた。CPI に召喚されている人物の 1 人は、Circuito de Compras コンソーシアムの元 CEO であるエドワルド・バドラ氏で、4 月 6 日に予定されている次回 CPI への召喚状が承認された。この日の会合には Centuria Investimentos 社の CEO であるルーベンス・ゾグビ・フィーリョ氏も証人として出席する予定であったが、同氏は現在マイアミにいるため、CPI で証言することができないと回答した。このような理由での欠席について委員会メンバーの間では疑問が問いかけられ、報告者であるイサク・フェリックス議員 (PL 党) は「人生には深刻なことをジョークで済ませる人がいる。ここに来られた方々は皆、この委員会や議会のメンバー全員に尊敬され、いつも丁寧に扱われている。我々がここで望むのは、彼にサンパウロの街に貢 | | | |

| |
|---|
| 献してもらおうこと、そして物事がスムーズに運ばれることのみなのだが」と語った。 |
|---|

ブラジル知的財産ニュース（月報）はブラジルの知的財産に関する最新状況を日本の皆様にお伝えするため無料でお配りしています。なお、新聞社等の著作権に触れるおそれがありますので、公的機関以外の記事等の要約は掲載しておりません。予めご了承ください。

ご意見・ご質問・ご感想がございましたら、下記までご連絡下さい。

(独)日本貿易振興機構（JETRO）サンパウロ事務所 知的財産権部
Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001, São Paulo -SP, BRASIL
TEL: +55-11-3141-0788, FAX: +55-11-3253-3351
E-MAIL: SAO_ipr@jetro.go.jp

発行人：JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部（特許庁委託事業）

免責事項：要約結果は出典原文の意図から相違が生じ得ます。JETRO はご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。本文を通じて皆様に提供した情報により不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いません。
